



平成 29 年 1 月 24 日

各 位

アイスタディ株式会社
代表取締役社長 船岡 弘忠
(証券コード:2345)東証第二部
東京都品川区上大崎二丁目 25 番 2 号
(お問い合わせ先)執行役員管理本部長 内山 富士子
電話 03-6683-3015

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 28 年 4 月 28 日に公表した平成 28 年 12 月期（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日）の業績予想を下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 12 月期業績予想数値の修正

平成 28 年 12 月期(平成 28 年4月1日～平成 28 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 500	百万円 10	百万円 4	百万円 4	円 銭 3.07
今回修正予想(B)	395	△12	△16	△16	△12.58
増減額(B-A)	△104	△23	△21	△21	
増減率(%)	△20.9	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年3月期)	501	△26	△32	90	67.72
(平成 28 年3月期第3四半期)	360	△20	△25	92	69.52

(注) 当社は、平成28年6月17日開催の定時株主総会で、平成28年度より決算期を3月31日から12月31日に変更することを決議いたしました。従いまして、決算期変更の経過期間となる平成28年12月期の業績予想については、9カ月間（平成28年4月1日～平成28年12月31日）の予想数値を記載しております。また、ご参考実績として前期実績とともに、当期に対応する前年同一期間である前期の第3四半期（累計）（平成27年4月1日から平成27年12月31日）を記載しております。

2. 修正の理由

当期の最終四半期となる第3四半期では、第2四半期までに積極的に展開した各種イベント等で発掘した新規顧客案件と既存顧客からの追加案件の当期中のクローズを急ぐことに注力してまいりました。

しかしながら、一部の大型案件のサービス開始時期が後ろにずれたことにより、売上高は計画を下回る見込みとなりました。利益につきましては、利益率の高いフロー型売上高の割合が増加していることにより粗利率は増加しているものの、売上高減少により計画通りの利益を確保することができず営業利益、経常利益、当期純利益は損失となる見込みです。

なお、期末配当(予想)につきましては、1株当たり5円からの変更はございません。

以上

本資料に記載されている現在の計画・見通しなどのうち、既に確定した事実でないものは将来に関する見通しであり、これらは発表日現在に入手可能な各種データに基づいて作成されたものであります。従って、実際の業績は様々な不確定要素が内在しており、上記の見通しとは大きく異なる結果となり得る場合もありますので、ご承知おきください。